



英語の学び方が変わった!

今までは...

- 英作文などの課題を先生に提出
→先生が添削後、手渡して返す
- 授業でのペアワークや教科書などの音読

こう変わった!

- タブレットで英作文→AIが添削、修正箇所やお手本の文章を教えてください
- 自宅等でタブレットやスマホを使ってAIと英語で会話(レベルに応じてシチュエーションの変化などもあり)



一人ひとりの目標、学習可能時間に応じて、AIが個別の学習カリキュラムを作成。

自分のレベルに合わせた
学習が可能!自分の興味関心に合わせた
テーマ・英語素材での学習

英語への抵抗感を軽減できる!



日常会話を想定したレッスンで、
英語でのやり取りに慣れる
トレーニングを実施
AIが「会話の目的」「会話の
継続」「語彙・表現」を評価し、
フィードバックを提供。

AIが相手なので恥ずかしくない!

※令和7年度は希望校で活用されています。

学びはこんなふうに変わっています!

学校では、日々変わり続ける環境や子どもたちに対応するため、
デジタル技術の活用などによる新たな取組を進めています。
ほんの一例ではありますが、今回はその中からいくつか取組を
ご紹介します!

そうなの?

そうだよ!



先生の採点方法が変わった!

今までは...

紙でテストを実施、回収
→先生が手作業で採点、授業中に返却

こう変わった!

- 紙でテストを実施→答案をシステムに取り込む→システム上で採点(選択問題や数式問題は自動採点)→ネットで生徒のマイページに返却も可能
- マイページでは成績分析も見られる!過去の結果も卒業まで閲覧可能



解答欄が自動判別され、設問ごとの採点が可能。
選択問題や数式問題はAIによる自動採点が可能のため、採点時間の短縮に!



体験学習のあり方が変わった!

今までは...

体験場所が遠方だったり、外で実習を行っていたりしたため、事前
学習が難しかったり、天候に左右されたりすることも多かった

こう変わった!

- 校内でいつでも、遠く離れた場所の体験や、実習を行うことが可能に
- 事前学習ができて深みや安全性が増した!



◀弘前第一養護学校のプロジェクションVR

修学旅行で行った大阪のテーマパークでの様子を投影。その場になくても実際に行ったような気分を味わうことができます。

五所川原農林高校の重機シミュレータ▶

本物の重機を操作する前に仮想空間で体験を重ねることで、より安全かつ効率的に実践的なスキルを身に付けることができます。

